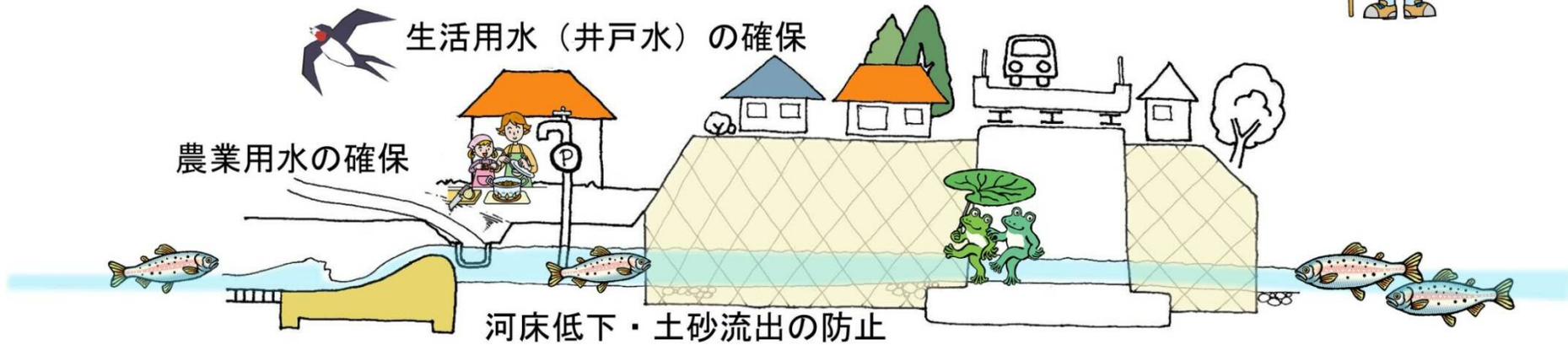
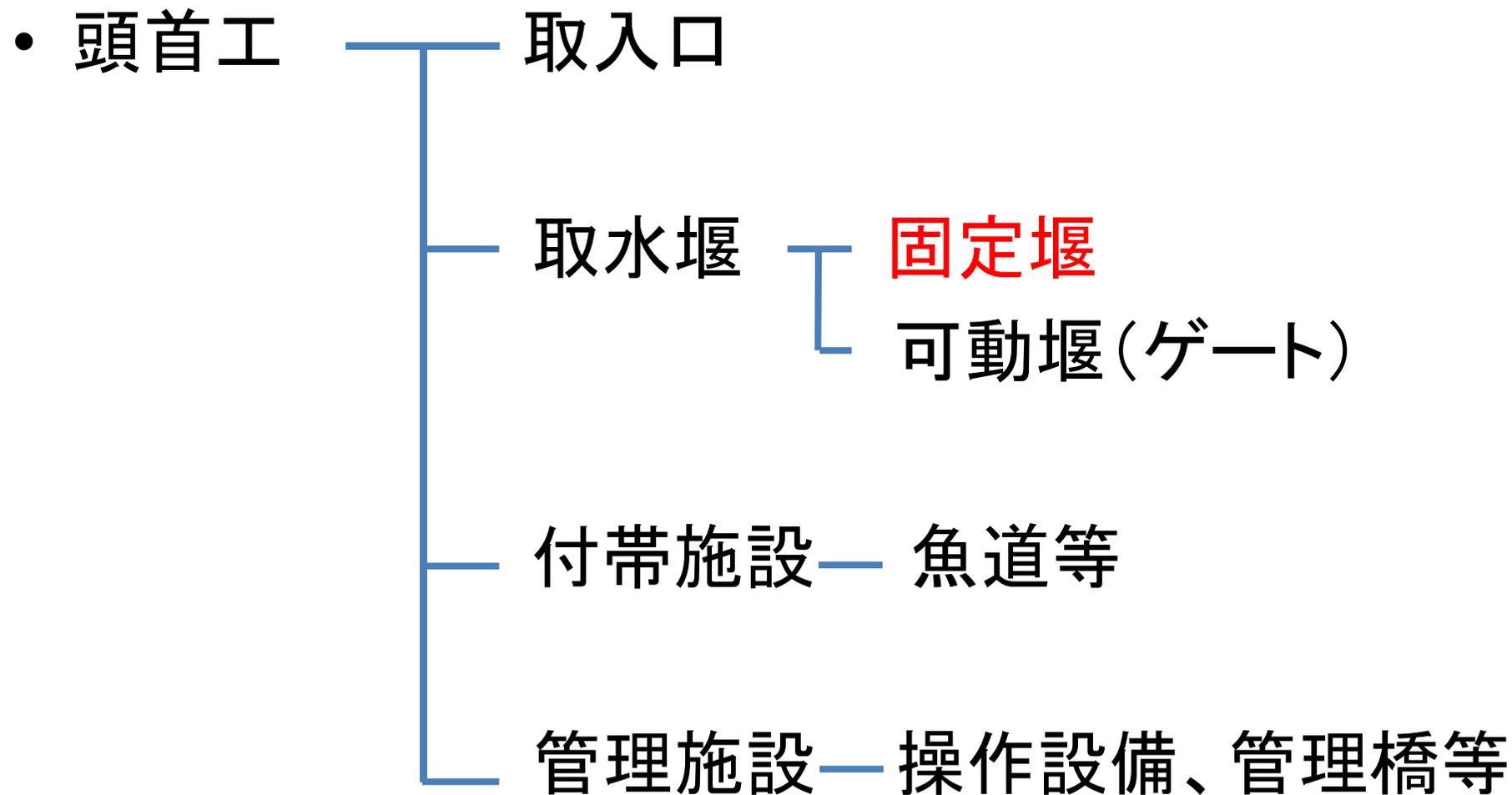


頭首工の機能

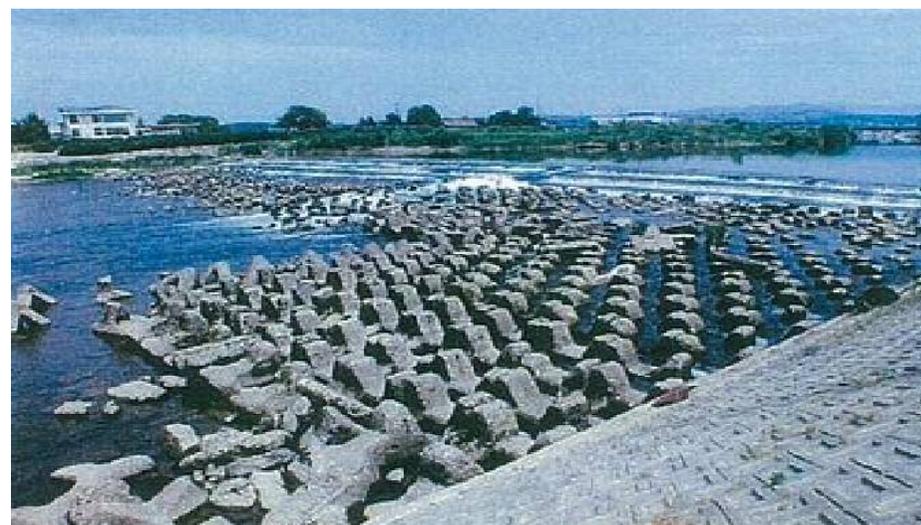


頭首工の形態



地区概要

- 施設名：本城頭首工
- 所在地：北秋田市米内沢
- 型式：多段式木工沈床型式
- 築造：江戸中期
- 受益面積 48ha
- 昭和39年、平成9年災害
で復旧事業



写真：本城頭首工被災前写真

被災状況

- 災害原因

平成19年9月16日～18日発生 of 異常降雨

阿仁合観測所: 199mm/24h

最高水位: 5.38m

(警戒水位: 3.0m 危険水位: 4.8m)

- 被災状況

左岸部58.4m流出、右岸部50.1m損壊

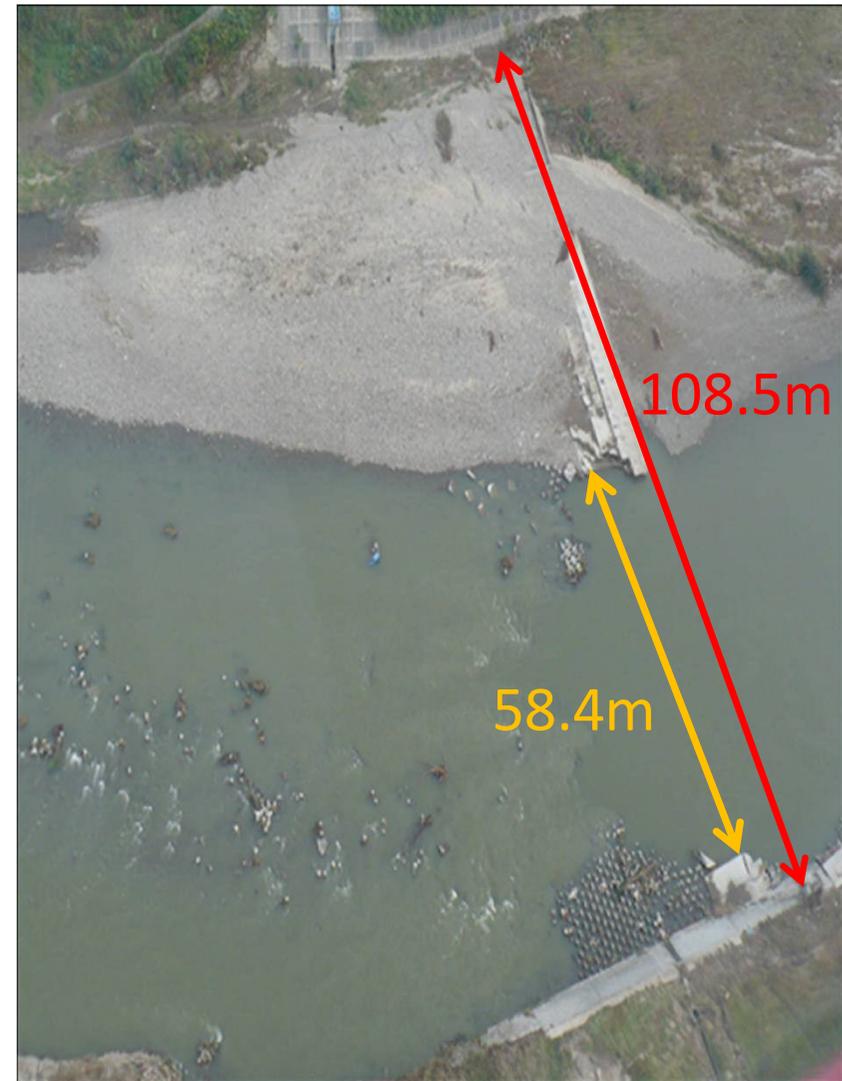
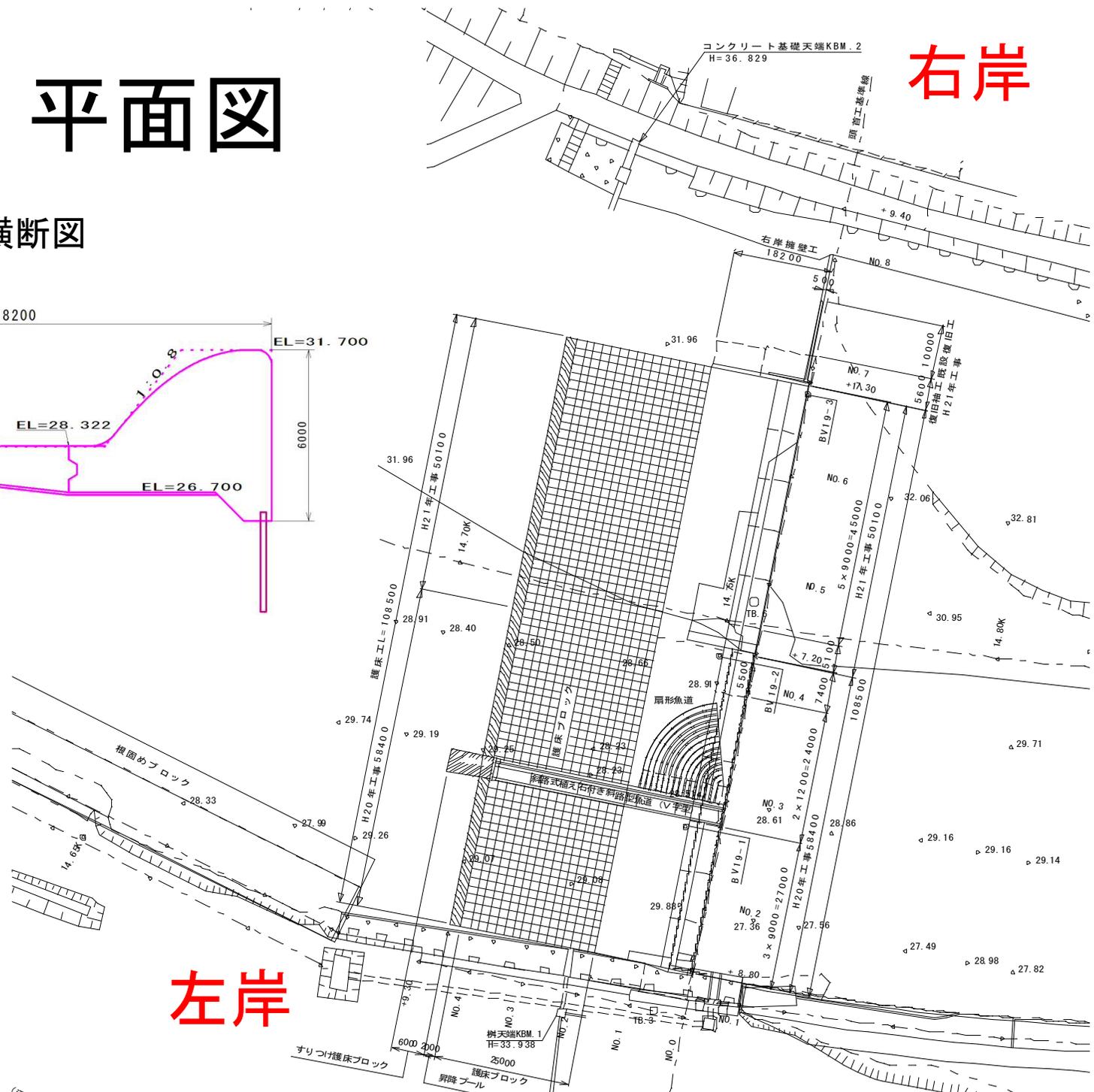
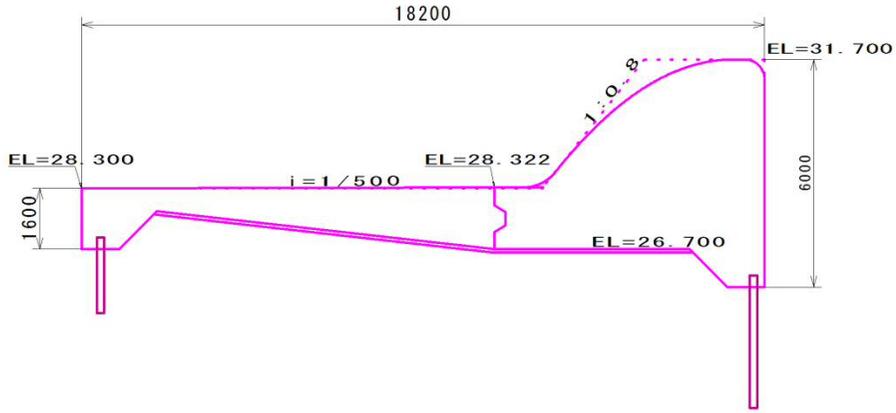


写真: 本城頭首工被災状況写真

頭首工 平面図

頭首工 横断図



右岸

左岸

上流

下流



4. 環境配慮等について

阿仁川 = アユ釣りのメッカ

サケの遡上する川

管理運営：阿仁川漁業協同組合

7支部総代95名

※サケ・マス孵化場の運営、稚魚の放流等

阿仁川の魚類に関する保全に深く関与

※頭首工の改築により、魚道以外の遡上経路が
喪失される環境の変化

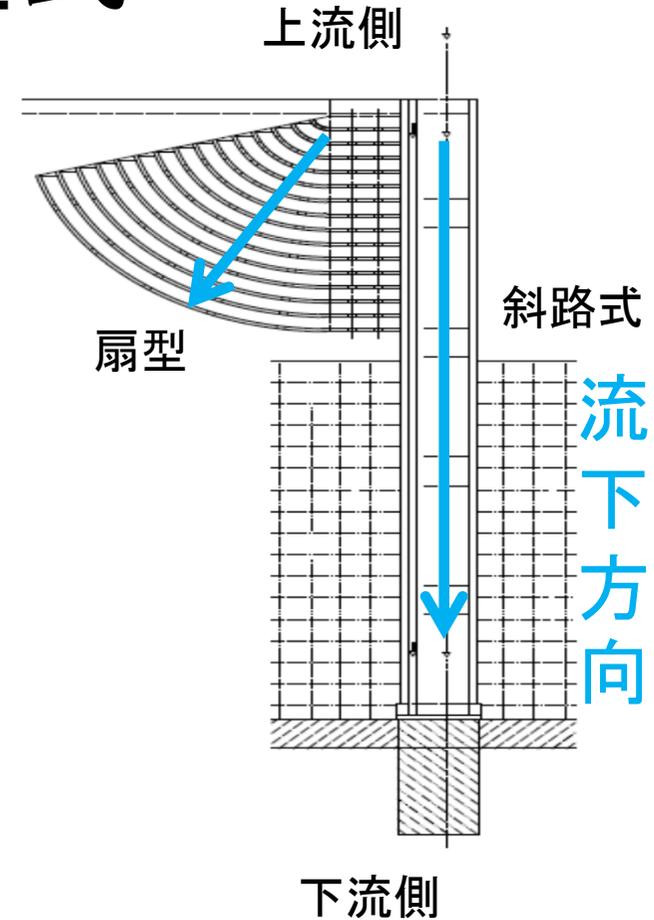
魚道の型式

- 斜路式魚道(V字型)

- ・水路底面がV字型で
流量の変化に対応しやすい
- ・緩やかな流速と多様な水深が得られる

- 扇型魚道

- ・多様な魚種に対応できる
- ・魚を広範囲に誘導できる



魚道平面図

扇型魚道

斜路式魚道

